



- ・ 健やかで元気な子
- ・ 自ら学ぶ子
- ・ 思いやりのある子
- ・ 地域を愛する子

本当に助かります!!! 保護者の力・地域の力 大きな力

8月30日(土)のPTA奉仕活動は、子どもの安全を第一とした上で、校庭の除草作業を優先したい考えのもと、中止とさせていただき、別日に校庭除草日を設定させていただきました。急な変更にもかかわらず、たくさんのボランティアの皆様にお集まりいただき、ありがとうございました。校庭が奇跡のように変貌を遂げました。保護者・祖父母の皆様、美田クラブ卓球愛好会の皆様、ほたる飛び交う中地区を目指す運動の会の皆様、一緒にがんばってくれた子どもたち、本当にありがとうございました。そして中クラブ(学童野球)のスタッフの皆様、練習の合間に何度も、大勢で除草していただきました。また、PTA役員の皆様には、中止とした8月30日に各教室と特別教室のカーテン取り付けを行っていただきました。3日後の2学期開始に向けて、子どもたちの環境をスムーズに整えることができたおかげで、順調なスタートができました。地域の皆様には大感謝です!!



VR防災体験車で 火災・地震・風水害の疑似体験

7月1日に県で運用が開始されたばかりの、全国に3台しかないVR防災体験車を申請し、避難訓練の後、全校児童が体験しました。VRゴーグルを通じて流れる360度の立体的映像とVRチェアが連動し、ストーリー性のある災害の疑似体験をしました。防災意識の高揚につながれば幸いです。



2学期始業式 校長の話

夏休み中、下野新聞の1面にも掲載された中クラブの快進撃がありました。県大会3回戦のできごとです。試合開始前に、対戦相手が「フレ フレ フレ フレ フレ フレ フレ フレ フレ フレ」とエールを送ってきました。運動会では当たり前のエールの交換ですが、学童野球の6年生にとっては最後の県大会のできごとです。対戦相手へのリスペクトを目の当たりにして考えました。【相手がいるから 試合ができる】【自分だけでは 競えない】【競う相手は敵ではなく 自分を高めてくれる存在】運動会やえのき祭を中心として行事の多い2学期、自分の周りに敵などいない。自分を高めてくれる、高め合える大切な存在なのである。(敵だと思える考えは、戦争につながる考えなのかもしれません。)そこで、2学期を「もっと楽しい学校 もっと笑顔いっぱいの学校」にしていくために、『応援し合えるようになろう』そのために、たくさんの『ぼかぼか言葉を言い合おう』の2つを話しました。

学校にあてはめて考えると
中小のみんながいるから
友達をリスペクト
敵ではない
競争もできる

運動会
応援合戦
エールの交換
紅組は白組を
白組は赤組を



応援

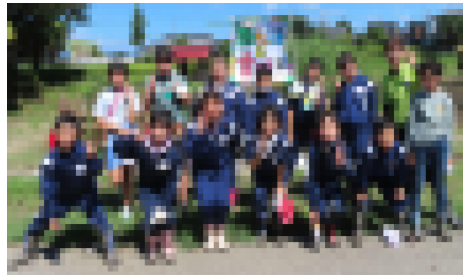
審判や選手をSNSで
誹謗中傷(ひぼうちゅうしょう)
悪口を
インターネットに書き込む

応援し合えるようになろう
ぼかぼか言葉を言い合おう
2学期は
もっと楽しい学校
もっと笑顔いっぱいの学校

9月5日(木) 稲刈り 9月19日(木) 脱穀

稲刈り・脱穀 学校教育目標 「健やかで元気な子」 「思いやりのある子」 「地域を愛する子」

ほたる飛び交う中地区を目指す運動の会の皆様、保護者ボランティアの皆様、中公民館長の中田様の御支援により、充実した稲刈りと脱穀になりました。大変お世話になりました。子どもたちの充実ぶりが伝わる百マス作文を紹介します。感謝・努力・勤労・協力・郷土愛・伝統文化の尊重等、道徳科で育てていきたい心を、稲刈りと脱穀という行事を通して自ら深めている様子が伝わります。さすが中小学校のすばらしい子どもたちです。脱穀した稲は、松本様が玄米にしてくださっています。えのき祭での「150周年記念おにぎり」の感想を子どもたちに聞くのが、今から楽しみです。



1年 熊倉 希望

わたしは、はじめてのいねかりをやりしました。6ねんせい、やさしくおえてくれたのでよくわかりました。のこぎりがまをつかうのは、さいしょはこわかったけれども、だんだんとできるようになりました。えのきさいで、おにぎりをたべたいです。

えのきさい みんなで おにぎり たべたいな

2年 相川 遙音

いねかりをしました。5月に田うえをしたときは、小さかったけれど、4か月かけて大きくなりました。えのきさいでおにぎりにして食べるのがたのしみです。かまでかるのはたいへんでしたが、がんばりました。みんなときょうりょくしてかることができてよかったです。

みんなで きょうりょくしながら がんばった

3年 中見川 彩葉

9月5日に、いねかりをしました。5月に植えた苗がこんなに大きくなったことがびっくりしました。たくさんかることができて、よかったなと思いました。そのあと、だっこをして、えのきさいでいられるおにぎりを家で食べることが、いつもまちきれなくなります。どろんこになってかったお米をおいしく食べたいです。楽しかったです。

どろんこだ たさんかった たのしかった

4年 梁島 優哉

ぼくが、いねかりでがんばったことはいねをかることです。どうしてかというと、おいしい中小学校のお米を食べたかったからです。いねかりでかったお米をだっこし、えのき祭でおにぎりにして食べます。心をこめた苗が大きいいねになってよかったです。来年も大きく育てほしいです。

いねかりで かったいねは おにぎりに

5年 田村 くるみ

私がいねかりで思ったことは2つあります。1つ目は2年生としたことです。2年生に教えながらたくさんかることができました。5年生なので最後までがんばりました。2つ目は暑かったことです。すごく暑くて大変だったけどがんばりました。来年も最後までがんばりたいです。

いねかりを みんなと最後まで がんばった

6年 桑原 亜弥

私が稲かりをしてがんばったことは2つあります。一つ目は、1年生に教えてあげられたことです。1年生は初めてなので、どうやって稲をかるか教えてあげられました。2つ目は、最後の稲かりを全力でできたことです。今年で稲かりは最後だったので、前よりたくさんかりました。とっても暑かったけど、楽しくやることができました。

全力で 最後の稲かり 楽しめた



〈お知らせ〉

- ・3年担任の小太刀結菜先生が8月31日に退職されました。山崎千絵(やまざき ちえ)先生が、新たに3年担任となりました。本校では特別支援教育サポーターの立場でしたが、学級担任経験が10年近くある経験豊富な先生です。
- ・特別支援教育サポーターの後任は、10月上旬に配置予定となっています。全国的な教員不足の問題は小山市においても同様に、深刻な問題となっていることを御理解願います。